

期 間 入 札 の 公 告

令和 6年 4月10日

水戸地方裁判所民事部

裁判所書記官 平 早 稔 正

別紙物件目録記載の不動産を下記のとおり期間入札に付します。

記

入札期間	令和 6年 5月10日 午前 8時30分から 令和 6年 5月17日 午後 5時00分まで
開札期日	日 時 令和 6年 5月24日 午前10時00分 場 所 水戸地方裁判所売却場
売却決定 期日	日 時 令和 6年 6月14日 午前10時00分 場 所 水戸地方裁判所民事部
特別売却 実施期間	令和 6年 5月27日 午前 9時00分から 令和 6年 5月28日 午後 5時00分まで
買受申出の保証の 提供方法	下記のいずれかによる。 (1) 当裁判所の預金口座に金銭を振り込んだ旨の金融機関の証明書。 (2) 銀行, 損害保険会社, 農林中央金庫, 株式会社商工組合中央金庫, 全国を地区とする信用金庫連合会, 信用金庫又は労働金庫の支払保証委託契約締結証明書。
買受申出の資格の 制限(民事執行規 則33条)	☆印を付した物件は農地であるので, 権限を有する行政庁の交付した買受適格証明書を有する者及び買受けについて農地法上の許可又は届出を必要としない者に限り, 買受申出をすることができます。
一般の閲覧に供するため, 物件明細書・現況調査報告書・評価書の各写しを令和 6年 4月10日から当庁物件明細書等閲覧室に備え置きます。	



物件番号	売却基準価額 (円) 買受可能価額 (円)	一括 売却	買受申出保証額 (円)	令和5年度	
				固定資産税 (円)	都市計画税 (円)
1, 2	5,210,000 4,168,000	一括	1,042,000	48,023	14,628
1	2,770,000				
2	2,440,000				
備考					



物 件 目 録

- |   |       |                                   |
|---|-------|-----------------------------------|
| 1 | 所 在   | ひたちなか市大字勝倉字地藏根後                   |
|   | 地 番   | 2919番3                            |
|   | 地 目   | 宅地                                |
|   | 地 積   | 352.20平方メートル                      |
| 2 | 所 在   | ひたちなか市大字勝倉字地藏根後2919番地3            |
|   | 家屋 番号 | 2919番の3                           |
|   | 種 類   | 居宅                                |
|   | 構 造   | 木造瓦葺2階建                           |
|   | 床 面 積 | 1階 109.25平方メートル<br>2階 43.88平方メートル |



## 物 件 明 細 書

令和 6年 2月 9日

水戸地方裁判所民事部

裁判所書記官 平 野 ゆ み

- 
- 1 不動産の表示  
【物件番号1, 2】  
別紙物件目録記載のとおり
  - 2 売却により成立する法定地上権の概要  
なし
  - 3 買受人が負担することとなる他人の権利  
【物件番号1, 2】  
なし
  - 4 物件の占有状況等に関する特記事項  
【物件番号2】  
本件共有者Bが占有している。
  - 5 その他買受けの参考となる事項  
なし
- 

### 《 注 意 書 》

- 1 本書面は、現況調査報告書、評価書等記録上表れている事実とそれに基づく法律判断に関して、執行裁判所の裁判所書記官の一応の認識を記載したものであり、関係者の間の権利関係を最終的に決める効力はありません（訴訟等により異なる判断がなされる可能性もあります）。
- 2 記録上表れた事実等がすべて本書面に記載されているわけではありませんし、記載されている事実や判断も要点のみを簡潔に記載されていますので、必ず、現況調査報告書及び評価書並びに「物件明細書の詳細説明」も御覧ください。
- 3 買受人が、占有者から不動産の引渡しを受ける方法として、引渡命令の制度があります。引渡命令に関する詳細は、「引渡命令の詳細説明」を御覧ください。
- 4 対象不動産に対する公法上の規制については評価書に記載されています。その意味内容は「公法上の規制の詳細説明」をご覧ください。
- 5 各種「詳細説明」は、閲覧室では別ファイルとして備え付けられています。



物 件 目 録

1 所 在 ひたちなか市大字勝倉字地蔵根後  
地 番 2919番3  
地 目 宅地  
地 積 352.20平方メートル  
共有者 A 持分2分の1  
共有者 B 持分2分の1

2 所 在 ひたちなか市大字勝倉字地蔵根後2919番地3  
家屋 番号 2919番の3  
種 類 居宅  
構 造 木造瓦葺2階建  
床 面 積 1階 109.25平方メートル  
2階 43.88平方メートル  
共有者 A 持分2分の1  
共有者 B 持分2分の1



令和5年(ケ)第126号  
令和5年10月17日受理  
令和5年12月4日提出  
(評価人 立川伸光)

## 現況調査報告書

水戸地方裁判所  
執行官 加藤宏紀

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

物 件 目 録

- 1 所 在 ひたちなか市大字勝倉字地藏根後  
地 番 2919番3  
地 目 宅地  
地 積 352.20平方メートル  
共有者 A 持分2分の1  
共有者 B 持分2分の1
- 2 所 在 ひたちなか市大字勝倉字地藏根後2919番地3  
家屋番号 2919番の3  
種 類 居宅  
構 造 木造瓦葺2階建  
床 面 積 1階 109.25平方メートル  
2階 43.88平方メートル  
共有者 A 持分2分の1  
共有者 B 持分2分の1

不動産の表示	「物件目録」のとおり
住居表示	(住居表示未実施)
土地	物件 1
現況地目	■宅地(物件1) □雑種地(物件) □ (物件)
形状	□公図のとおり □地積測量図のとおり □建物図面(各階平面図)のとおり ■土地建物位置関係図のとおり □
占有者及び占有状況	■土地共有者 □その他の者( ) ■上記の者が本土地上に下記建物を共有し、占有している □「占有者及び占有権原」のとおり
下記以外の建物(目的外建物)	■ない □ある(詳細は「目的外建物の概況」のとおり)
その他の事項	
建物	物件 2
種類、構造及び床面積の概略	■公簿上の記載とほぼ同一である □公簿上の記載と次の点が異なる(□主たる建物 □附属建物) □種類: □構造: □床面積:
物件目録にない附属建物	■ない □ある { 種類: 構造: 床面積:
占有者及び占有状況	■建物共有者(B) □その他の者 ■上記の者が本建物を 居宅 として管理している □「占有者及び占有権原」のとおり
上記以外の敷地(目的外土地)	■ない □ある(詳細は「目的外土地の概況」のとおり)
その他の事項	
執行官保管の仮処分	■ない □ある { 地方裁判所 支部 令和 年( ) 第 号 保管開始日 令和 年 月 日
土地建物の位置関係	□建物図面(各階平面図)のとおり ■土地建物位置関係図のとおり

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

(2枚目)



関係人の陳述等	
陳述者 (当事者等との関係)	陳述内容等
<p>■ A (本物件共有者)</p>	<p>1 本件不動産は誰にも貸しておらず、空き家になっています。</p>
<p>■ B (本物件共有者)</p>	<p>1 本件不動産は私の実家で、Aは私の姉です。  2 Aは他の場所に住んでいて本件不動産は使用しておりませんが、私は本件不動産に時々戻っており、本件不動産は私が使用しています。  3 本件建物に雨漏りはありませんが、雨戸に建て付けの問題があります。  4 本件建物1階の床は傷んでおり、抜けそうな箇所もあります。  5 シロアリ被害はありません。  6 本件建物の水廻りには問題ありませんでしたが、現在は水が止まっているので分かりません。  7 以前、土地境界を巡って争いがありましたが、現在はありません。  8 本件土地の庭には大きな庭石が多数あります。</p>

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり  
(3枚目)

執行官の意見

- 1 本件各物件の状況は、土地建物位置関係図、建物間取図及び添付した写真のとおりである。
- 2 本件建物はかなり傷んだ状態であり、床が撓む箇所や、抜けそうになって板で補強されている箇所などが多数見られた。なおBの陳述によると本件建物に雨漏りはないとのことだったが、2階の天井の一部に雨漏り跡のようなシミが見られた。またテレビ受信アンテナが屋根から落ちていた。
- 3 現況調査時において本件建物内には多数の家財道具が残されていた。
- 4 本件土地には雑草が繁茂し、枯れ草や枯れ枝が地表を覆っている状態で、多数の庭石が見られた。
- 5 以上から本物件の占有状況については、登記事項証明書の記載及び関係人の陳述、その他現場の状況等を総合して2枚目記載のとおりであると認定した。

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

(4枚目)

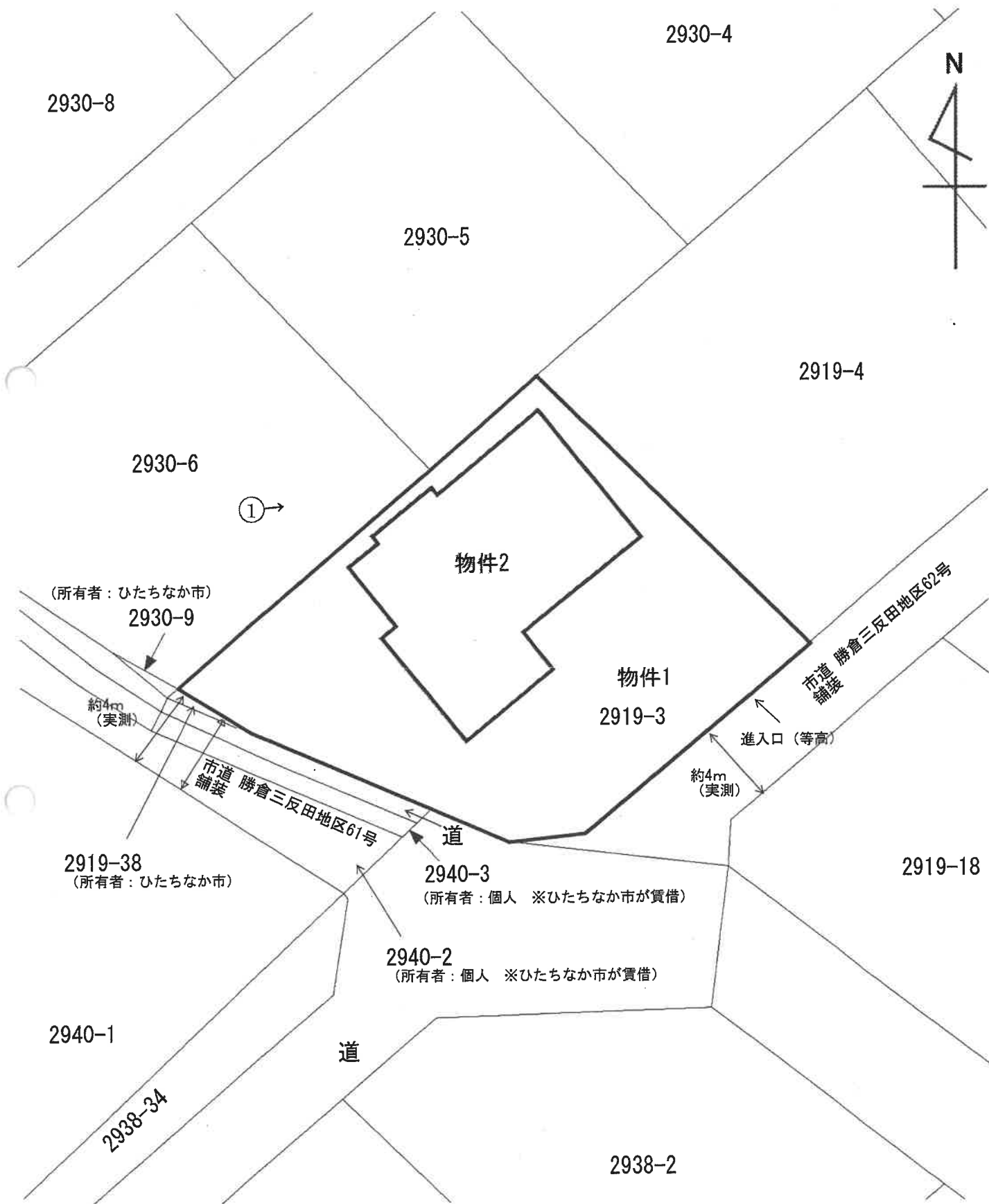
調査の経過		
調査の日時	調査の場所等	調査の方法等
令和5年10月17日(火)	当 庁	■ひたちなか市役所に公課証明書・家屋平面図・地番集成図の送付囑託(郵送)
令和5年10月23日(月) 12:30-12:40	物件所在地	■占有調査 ■写真撮影
令和5年10月24日(火)	当 庁	■共有者A及びBに照会書送付
令和5年11月13日(月) 13:45-14:25	物件所在地	■立入調査 ■占有調査 ■写真撮影 ■共有者Bから聴取 ■評価人同行
年 月 日( ) : - :		
年 月 日( ) : - :		
年 月 日( ) : - :		
(特記事項)		
<input type="checkbox"/> 令和 年 月 日 目的物件は不在で施錠されていることも予想されたので、立会人及び解錠技術者を同行して臨場した。		
<input type="checkbox"/> 令和 年 月 日 目的物件は不在で施錠されていたので、立会人 を立ち合わせ、技術者に解錠させて建物内に立ち入った。		
<input type="checkbox"/> 令和 年 月 日 休日・夜間執行許可の提示をした。		

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

(5枚目)

# 土地建物位置関係図

令和5年(ケ)第126号



※この図面は現地概測等により作成したものであり、実測図ではありません。

←○写真撮影位置方向

(6枚目)

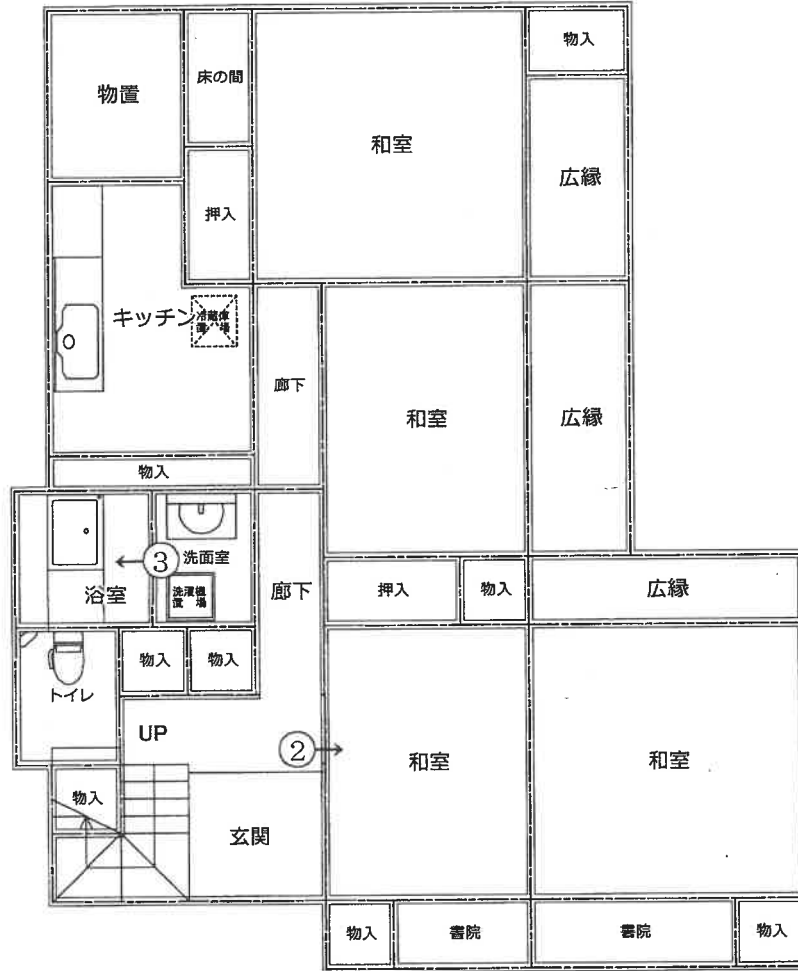
# 間取図

令和5年(ケ)第126号

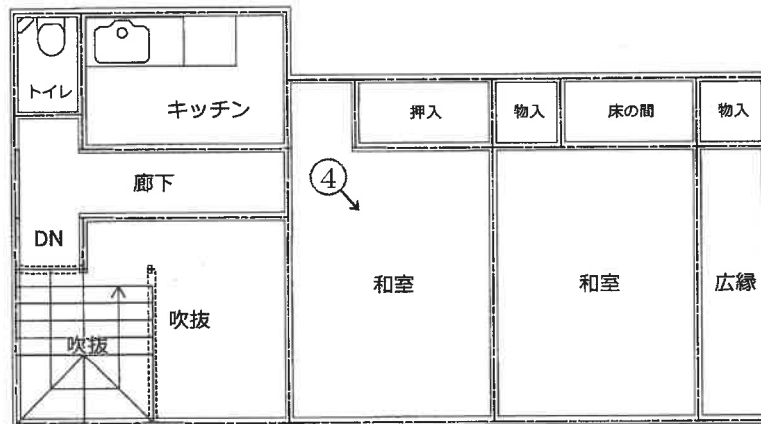
物件2：居宅

木造瓦葺2階建

1階 109.25 m<sup>2</sup> (登記に同じ)



2階 43.88 m<sup>2</sup> (登記に同じ)



※間取と現況に相違がある場合には現況優先

←○写真撮影位置方向

(7枚目)

写真番号 1



写真番号 2



写真番号 3



写真番号 4



令和 5年（ケ）第 126号  
令和 5年10月17日 受 命  
令和 5年11月13日 現地調査  
令和 5年12月 1日 評 価  
令和 5年12月 5日 提 出

水戸地方裁判所民事部 御中

# 評 価 書

評価人 不動産鑑定士  
立川 伸光



## 第1 評価額

一 括 価 格	
金 5, 210, 000円	
内 訳 価 格	
物件1 (土地)	金 2, 770, 000円
物件2 (建物)	金 2, 440, 000円

- ① 一括価格は、物件1及び2の各不動産について、一括売却（民事執行法61条本文）を行うことを前提とした場合の合計価格である。
- ② 内訳価格は、配当の割付と超過売却（民事執行法73条）の判定を行うことの参考として、一括価格の内訳として算出した価格である。
- ③ 物件1の土地価格は物件2の建物のための土地利用権価格を控除した価格であり、物件2の価格は当該土地利用権付建物としての価格である。

## 第2 評価の条件

- 1 本件評価は、民事執行法により売却に付されることを前提とした適正価格を求めるものである。  
したがって求めるべき評価額は、一般の取引市場において形成される価格ではなく、一般の不動産取引と比較しての競売不動産特有の各種の制約（売主の協力が得られないことが常態であること、事前に物件に立ち入ることができないこと、引渡しを受けるために法定の手続をとらなければならない場合があること、目的物の種類又は品質に関する不適合には担保責任がないこと等）等の特殊性を反映させた価格とする。
- 2 評価は、目的物件の調査時点における現状に基づいて行うものであり、調査日以降発生した物件の現状変更については考慮していない。
- 3 現地での物件調査は、原則として目視可能な部分に限定される。
- 4 物件に関する情報提供の内容は 民事執行法58条4項に定める場合を除いて、原則として公共機関で公開された資料に基づくものである。

### 第3 目的物件

現況欄に記載のない事項については、ほぼ登記記載と同じ

番号	所在等	登記	現況
1	所在地 地目積	次頁物件目録記載のとおり	
2	所在 家屋番号 種類 構造 床面積	次頁物件目録記載のとおり	

物 件 目 録

- 1 所 在 ひたちなか市大字勝倉字地藏根後  
地 番 2919番3  
地 目 宅地  
地 積 352.20平方メートル  
共有者 A 持分2分の1  
共有者 B 持分2分の1
- 2 所 在 ひたちなか市大字勝倉字地藏根後2919番地3  
家屋 番号 2919番の3  
種 類 居宅  
構 造 木造瓦葺2階建  
床 面 積 1階 109.25平方メートル  
2階 43.88平方メートル  
共有者 A 持分2分の1  
共有者 B 持分2分の1

#### 第4 目的物件の位置・環境等

##### 1 土地の概況及び利用状況等（物件1）

位置・交通	JR常磐線「勝田」駅南方道路距離約2.0km	
付近の状況	工場及び陸上自衛隊勝田駐屯地近くに位置する戸建住宅を中心として、周囲に共同住宅も見られる住宅地域。	
主な公法上の規制等 (道路の幅員等の個別的な規制を考慮しない一般的な規制)	都市計画区分 用途地域 建ぺい率 容積率 防火規制	市街化区域 第1種低層住居専用地域 指定40% 指定80% なし
画地条件	<p>物件1</p> <p>地積 : 352.20㎡</p> <p>規模 : ほぼ標準的</p> <p>間口 : 約17.6m</p> <p>奥行 : 約23.0m～17.0m</p> <p>地勢 : 平坦</p> <p>高低差 : 接面道路と概ね等高</p> <p>接面道路との関係 : 角地</p>	
接面道路の状況	<p>南西約4.0m舗装市道(建築基準法第42条第1項第1号道路に該当)</p> <p>南東約4.0m舗装市道(建築基準法第42条第1項第1号道路に該当)</p>	
土地の利用状況等	<p>土地共有者が物件2居宅を所有して敷地の用途に使用している。</p> <p>※土地建物内訳価格算出のために、物件2居宅の法定地上権の成立を考慮して評価する。</p>	
供給処理施設	<p>上水道 : あり</p> <p>都市ガス : なし</p> <p>下水道 : 可(但し現況未接続。公共マス設置済。下水道受益者負担金も支払済【ひたちなか市下水道課におけるヒアリング。詳細については要確認】)</p> <p>(注) 供給処理施設における「あり」とは、敷地内までの引き込みがあることをいう。「前面道路に本管あり」とは、対象物件の前面道路に該当施設の本管(以下、施設管という)がとおっており、通常で敷地内への引き込みができる状態にあることをいう。「なし」とは、対象物件を含めた周辺に施設管が配置されておらず、敷地内に引き込むことが不可能な場合をいう。「不明」とは前面道路に施設管は施設されていないにもかかわらず供給処理施設を利用している場合や、役場での確認事項に疑義がある場合等で、将来的に当該施設が利用できるかどうか不明な場合をいう。</p>	
土壌汚染の可能性の調査	<p>公開資料に基づく調査及び目視による現地調査の範囲においては、土壌汚染・地下埋設物の存在等については特に確認できなかった。但し、評価人としての調査には限界がある為、詳細については別途専門家による調査を要する。</p>	

特 記 事 項	雑草が繁茂し、多数の庭石が見られる。
---------	--------------------

## 2 建物の概況及び利用状況（物件2）

区分	主たる建物
建築時期及び経済的残存耐用年数	<p>建築年月日(登記記載) 昭和37年12月13日新築          経済的全耐用年数 30年          経過年数 約61年          経済的残存耐用年数 満了</p> <p>建築年月日(登記記載) 昭和53年11月日不詳増築1          経済的全耐用年数 30年          経過年数 約45年          経済的残存耐用年数 満了</p>
仕様	<p>構造 木造          屋根 瓦葺          外壁 サイディング張、リシン仕上          内壁 ビニールクロス貼、京壁、板張、塗壁等          天井 ビニールクロス貼、化粧合板敷目貼、杉板敷目貼、杉板竿縁天井、石膏ボード貼等          床 フローリング、畳、カーペット、クッションフロア等          設備 電気・給排水、衛生、換気          ※競売手続においては建物に附属する各種付帯設備等の動作確認ができないため、正常に作動するか否かは不明である。</p>
床面積（現況）	第3項目的物件欄記載のとおり
現況用途等	<p>階層 地上2階建て          現況用途 居宅          間取り 建物間取図参照          ※間取図と現況に相違がある場合には現況優先</p>
品等	普通
保守管理の状態	劣る
建物の利用状況	建物共有者Bが居宅として管理している。

特 記 事 項	<p>①建物南西側部分につき昭和53年に増築されている。</p> <p>②新築時点は昭和37年と古く、建築確認台帳の記載はない。増築にかかる建築確認申請（昭和53年4月21日・勝109号・用途：専用住宅）はあるが、完了検査の記録はない。</p> <p>③本建物の内外部の目視調査の結果、下記の損傷が確認された。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・外壁仕上げに全体的に劣化が見られる。特にリシン吹付部分の傷みが大きい。</li> <li>・軒、戸袋等に傷みが見られる。</li> <li>・内装材（クロス、フローリング、カーペット、畳等）及び建具に経年劣化による汚れ、剥がれ、割れ、破れ等の傷みが見られる。また、設備の旧式化も目立つ。</li> <li>・現地調査時点において、テレビアンテナが屋根から落ちてぶら下がっている状態となっている。</li> </ul>
---------	--

## 第5 評価額算出の過程

### 1 基礎となる価格

#### ① 建付地価格（物件1）

目的土地の建付地価格を次のとおり求めた。

番号	標準画地価格 (円/㎡) ア	個別 格差 イ	地積 (㎡) ウ	建付減価 エ	共有持分 割合 オ	建付地価格 (円) ア×イ×ウ×エ×オ
1	27,500	1.03	352.20	0.90		8,980,000

ア 標準画地価格（公示価格等からの規準）

地価公示 ひたちなか-11

公示価格 時点修正 標準化補正 地域格差 標準画地価格  
 $25,900\text{円}/\text{m}^2 \times 100.0/100 \times 100/98 \times 100/96 = 27,500\text{円}/\text{m}^2$

◇時点修正：必要なし。

◇標準化補正：方位▲2

◇地域格差：交通・接近条件▲2 環境条件▲2

イ 個別格差：角地+3

ウ 地積：登記記載の地積。

エ 建付減価：建物と敷地との適応の状態等を考慮した。

#### ② 建物価格（物件2）

目的物件の再調達原価を、建物建築費の推移動向を考慮した標準的な建築費に比準して求め、これに耐用年数に基づく方法及び観察減価法を併用して求めた現価率を乗じて、建物の価格を求めた。

番号	再調達原価 (円/㎡) ア	現況延床 面積(㎡) イ	共有持分 割合 ウ	現価率 エ	建物価格 (円) ア×イ×ウ×エ
2	200,000	153.13		0.01	310,000

ア 再調達原価：対象建物の現状の使用資材、施工の程度等を観察し、その仕様の標準的な原価を採用した。

イ 現況延床面積：登記数量による。

エ 現 価 率

(新築時部分)経過年数61年、経済的全耐用年数30年、構成割合36%

(増築部分1)経過年数45年、経済的全耐用年数30年、構成割合64%

残価率5%とした定率法(0.050)と観察減価法(80%と査定)を併用して下記のとおり査定した。

・ 現価率=0.050×(1-80%)÷0.01



## 2 評価額の判定

前記により求めた価格に、土地については土地利用権等価格を控除し、建物については土地利用権価格を加算し、さらに競売市場修正等を施して、下記のとおり評価額を求めた。

### ① 土地利用権等価格

番号	建付地価格 (円) ア	土地利用権等割合 イ		土地利用権等価格 (円) ア×イ
1	8,980,000	0.45	法定地上権	4,040,000

イ 土地利用権等割合：土地利用権を法定地上権と判定し、その割合を40%と査定した。

### ② 内訳価格及び一括価格

番号	基礎となる価格 (円) ア	土地利用権等価格 の控除及び加算 (円) イ	占有 減価 修正 ウ	市場 性修 正 エ	競売 市場 修正 オ	評価額 (円) (ア±イ)×ウ×エ×オ
1	8,980,000	-4,040,000	/	0.80	0.70	2,770,000
2	310,000	+4,040,000	1.00	0.80	0.70	2,440,000
一括価格（合計）						5,210,000

ウ 占有減価修正：必要なし

エ 市場性修正：物件1 0.80 物件2 0.80

※老朽化の程度が著しい建物が存することによる市場性の減退を考慮した。

オ 競売市場修正：評価の条件欄記載の不動産競売市場の特殊性等を考慮した。

## 第6 参考価格資料

### 1 地価公示価格 ひたちなか-11

所 在：ひたちなか市大字勝倉字大房地2634番20

地 目：宅 地

価 格：25,900円/㎡

位 置：JR常磐線勝田駅の南東方・道路距離約2,700mに位置する。

価 格 時 点：令和5年1月1日

地 積：342㎡

供給処理施設：水道

接 面 街 路：東4.0m市道

用途指定等：市街化区域 第1種低層住居専用地域（建蔽率40%、容積率80%）

地域の概要：一般住宅、アパート等が混在する住宅地域

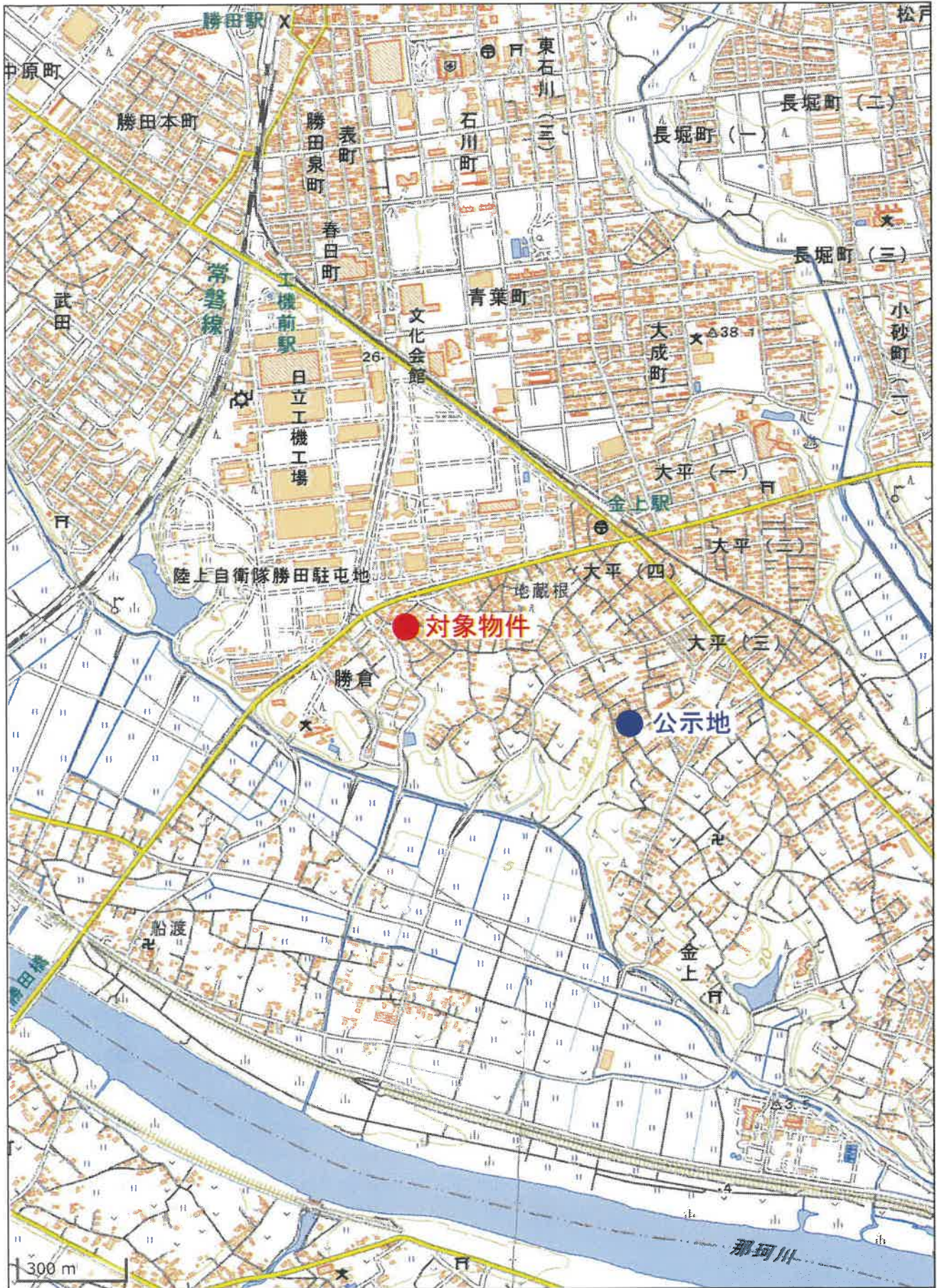
## 第7 附属資料

- 1 物件位置図
- 2 周辺見取図
- 3 公図写
- 4 地積測量図
- 5 建物図面写
- 6 土地建物位置関係図
- 7 間取図

以 上



# 物件位置図

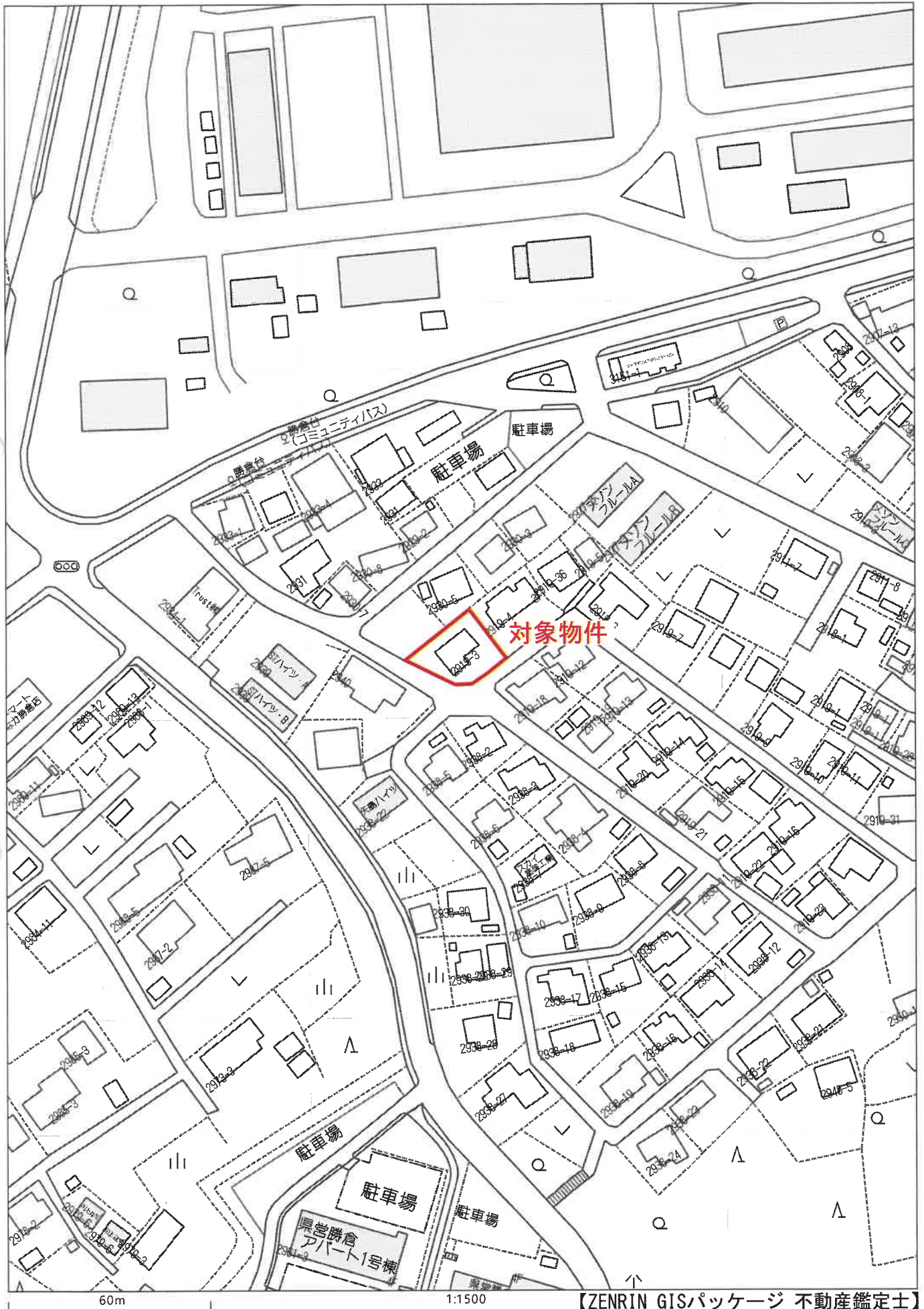


S=1 : 15,000

地理院地図 / GSI Maps 国土地理院

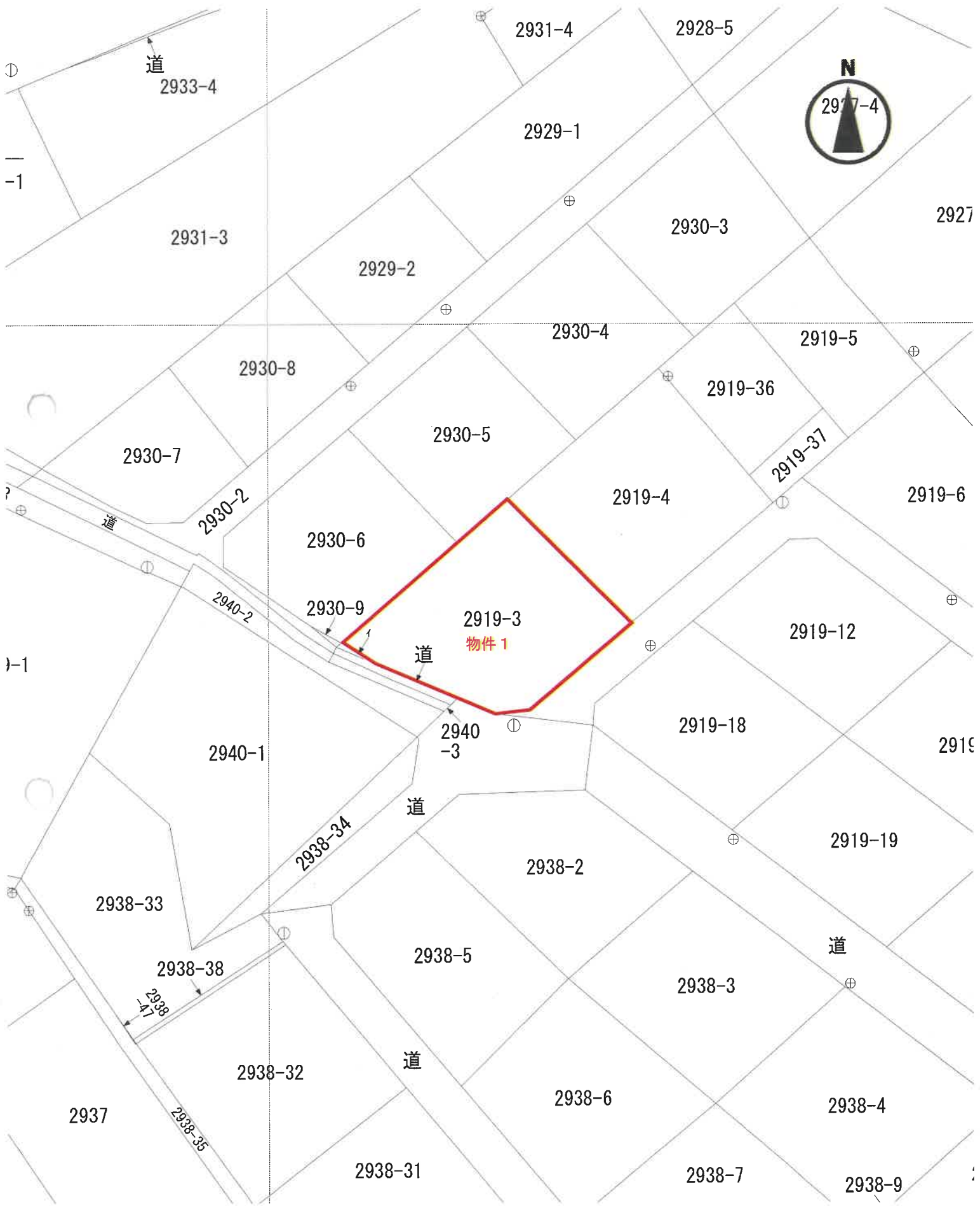


# 周辺見取図



【ZENRIN GISパッケージ 不動産鑑定士】  
【許諾番号：Z23BH第081号】

公 图 写



S = 1/500



# 地積測量図

平成26年 四月 七日 登記

新✓

前2919-ク後 ✓  
地積測量図

地番 2919-3

土地の所在 ひたらちなかの通り西子光地積測量図後

整理番号 407941

登記年月日 平成19年4月15日

座標変換表

測量点	No.	X	Y	測量点	No.	X	Y
174	42328.399	6213.465	1006283.851545	176	42316.461	6113.176	1006283.851545
175	42331.152	6218.852	348553.176800	177	42335.915	6231.240	372480.458650
178	42327.765	6234.165	-159089.101797	178	42313.416	6235.451	71679.051500
185	42313.422	6235.451	494008.738218	186	42314.966	6235.004	-705.978747
198				199			352.968075
				200			352.968



境界の距離

境界	境界の距離
①	石
②	木
③	プラスチック板
④	コンクリート板
⑤	金属板
⑥	瓦

製作者	申請人	縮尺	500
H16.4.7		1/	

これは図面に記載されている内容を証明した地図である  
令和5年8月30日 本庁地方法務局

(A3版をA4版に縮小)



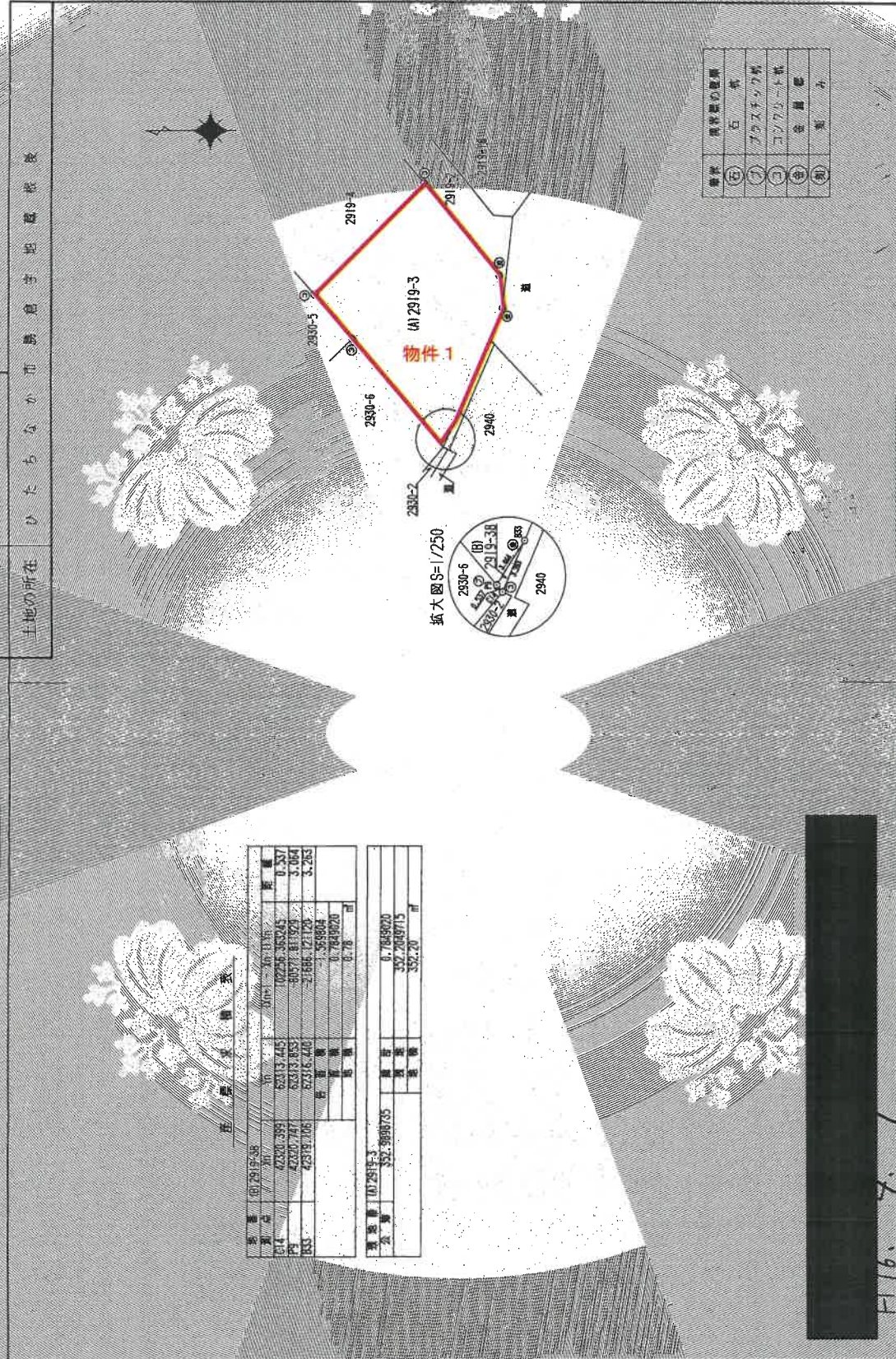
# 地積測量図

平成16年四月七日 登記

新  
後  
前 2919-3

## 地積測量図

地番 2919-3、38  
土地の所在  
ひたちなか市勝船寺地蔵様地区



番号	測量地の位置
①	石 武
②	アサキ、ワケ
③	コノノ、ハチ
④	金 庫 部
⑤	東 路

整理番号 407842

地番	面積	用途
2919-3	41.29	住宅
2919-4	...	...
2919-5	...	...
2930-2	...	...
2930-3	...	...
2930-6	...	...
2940	...	...

製作者	申請人	縮尺	500
1/6			

登記年月日 平成16年4月7日

これは図面に記載されている内容を正確としたものではない  
令和5年8月30日 水戸地方裁判所

(A3版をA4版に縮小)



108263

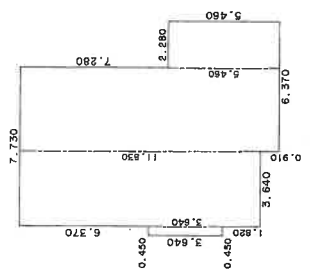
各階平面図

建物各階平面図

建物図面

家屋番号 2919番の3  
 建物の所在 茨城県ひたちなか市  
 一勝田町勝倉寺地蔵根後2919番地の3

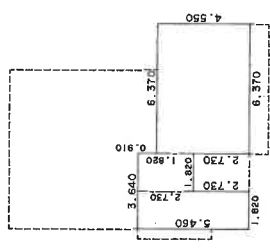
1 階



求積表

3.640 X 0.450	=	1.638000
11.830 X 3.640	=	43.061200
12.740 X 4.090	=	52.106600
5.460 X 2.280	=	12.448800
合計		109.254600
床面積		109.25 m <sup>2</sup>

2 階



求積表

5.460 X 1.820	=	9.937200
2.730 X 1.820	=	4.968600
4.550 X 6.370	=	28.983500
合計		43.889300
床面積		43.88 m <sup>2</sup>



作製者	縮尺 1/250	申請人	縮尺 1/500
[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]

令和5年8月30日

H3.12.13

(茨城土地家屋調査士会所属)

(複写機により作成)

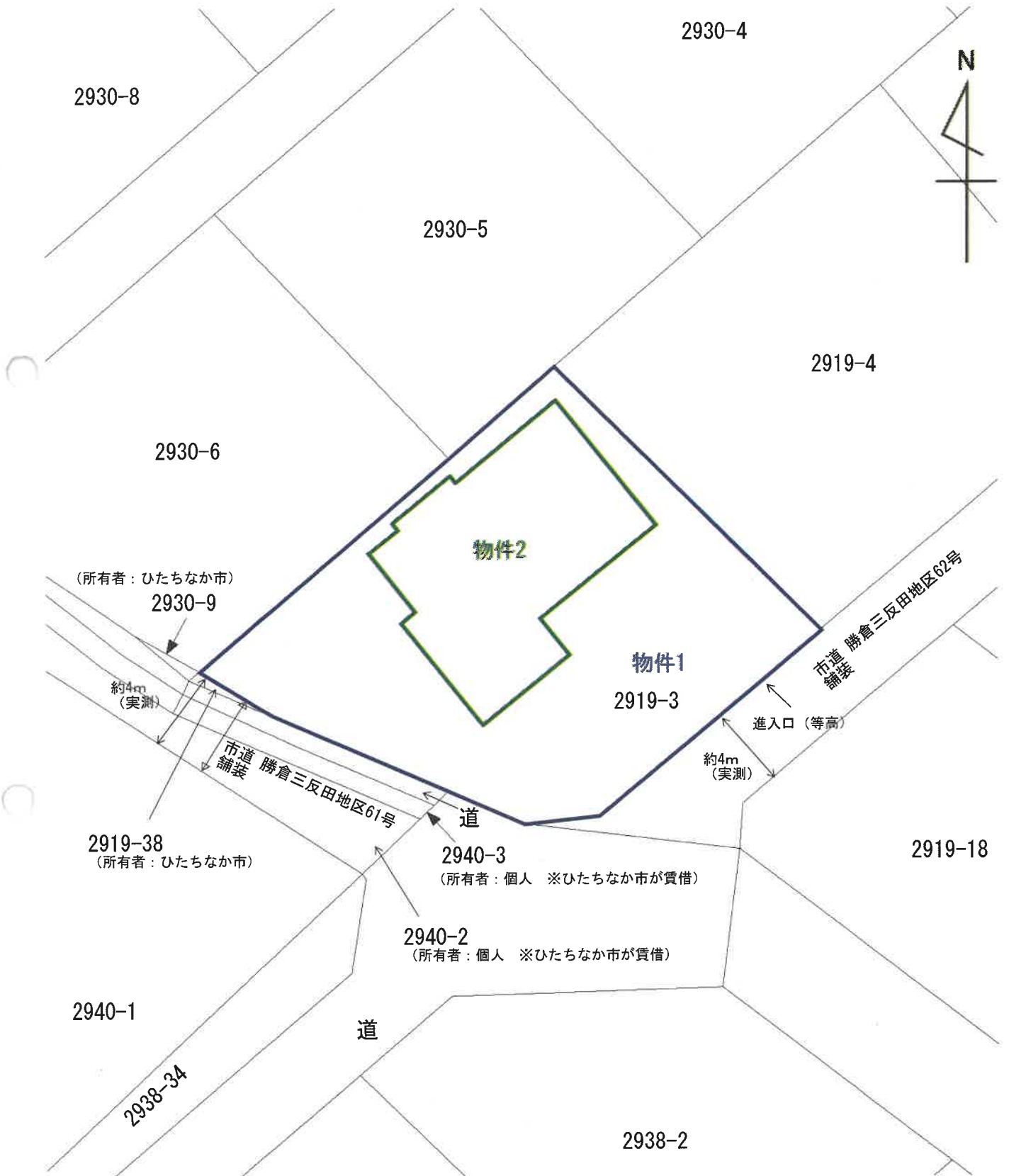
これは図面の写しであ

(A3版をA4版に縮小)



# 土地建物位置関係図

令和5年(ケ)第126号



※この図面は現地概測等により作成したものであり、実測図ではありません。

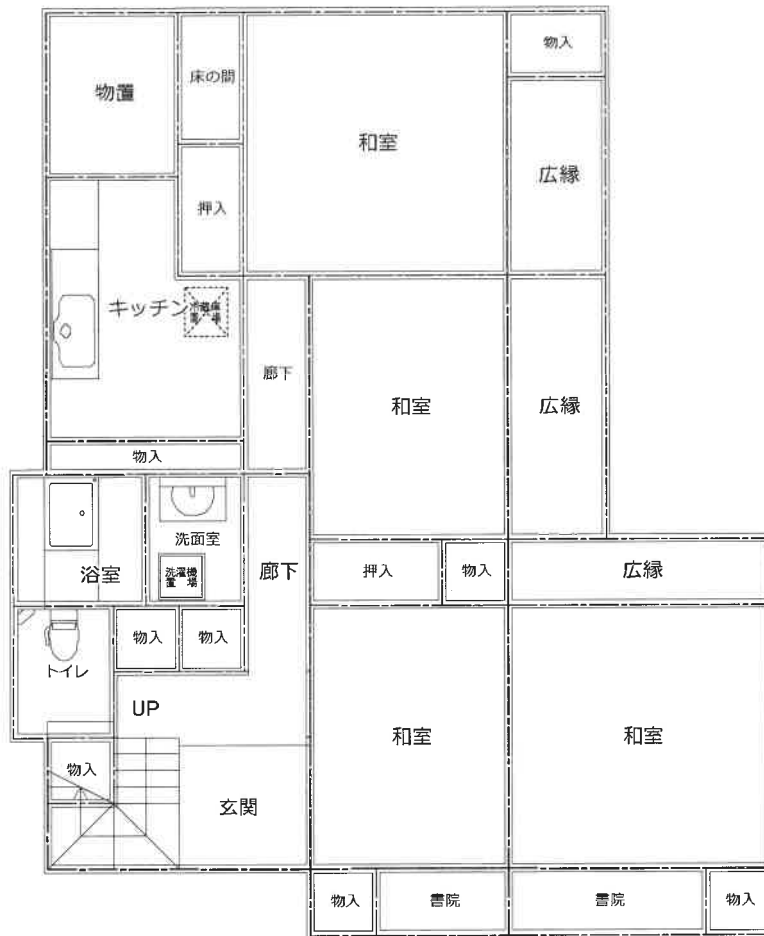
# 間取図

令和5年(ケ)第126号

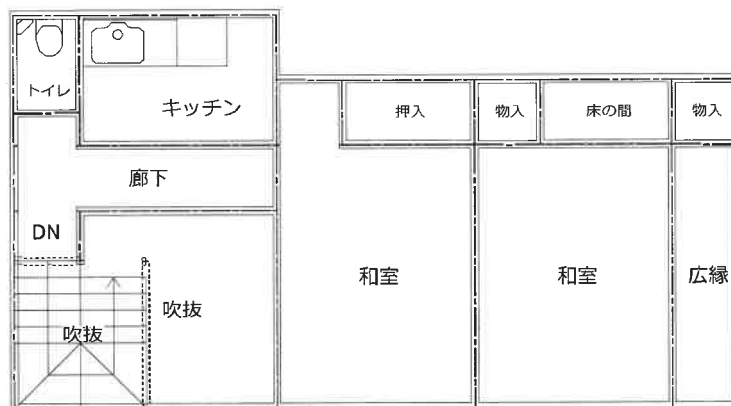
物件2：居宅

木造瓦葺2階建

1階 109.25㎡(登記に同じ)



2階 43.88㎡(登記に同じ)



※間取と現況に相違がある場合には現況優先